

2025 年度メディア社会学科主催・実践科目(メディア系実習科目)

受講許可方法について

メディア社会学科主催の実践科目を履修するためには、以下の手続きのもと、受講許可を得る必要があります。

以下の実践科目は、2018 年度以降入学者については、卒業機会を保証する「学科優先科目」に位置付けられており、メディア社会学科に所属する学生に対し、優先的に受講許可が与えられます。

社会政策科学科・社会学科に所属する学生も受講を希望することができますが、受講希望者が多い場合、受講許可を得られない場合もあります。

●対象科目(※入学年度により、科目名等が異なります。下記2つの表のうち、該当する方をご確認ください。)

2018 年度以降入学者(3・4年生)対象(メディア社会学科優先科目)

メディア表現コース	メディア分析コース	メディア設計コース
映像制作実習(半期)	マーケティング実践(半期)	メディアテクノロジーと社会実習(半期)
広告制作実習(半期)	空間メディア分析(半期)	意思決定論(半期)
物語シミュレーション(半期)	メディア分析実践(半期)	デジタル情報環境実習(半期)
ニュース・ライティング(半期)	メディアコンテンツ分析(半期)	ソーシャルメディア実習(半期)

2017 年度以前入学者対象(各科目の配当年次は、時間割表などで確認すること)

科目名(※設置されているコース・プログラムは、履修要綱・授業科目一覧表で確認すること)
特講(映像制作実習)(半期)
特講(広告制作実習)(半期)
物語シミュレーション(半期)
ニュース・ライティング(半期)
ソーシャル・シミュレーション(半期)
特講(メディア分析実践)(半期)
意思決定論(半期)
特講(デジタル情報環境実習)(半期)
ウェブ・ジャーナリズム実習(半期)

●「Google フォーム」で希望科目の申請(必須)

申請方法・期間、受講許可結果発表日時等の詳細は、

別紙、「メディア社会学科主催・実践科目(メディア系実習科目)の希望登録について(重要)」をご確認ください。

●注意事項

・上記にて申請をしなかった場合、実践科目を受講できません。

・受講許可が出た科目(秋学期科目を含む)をキャンセルすることができませんので、履修計画を十分に立てたうえで申請してください。

・上記の希望科目申請(Google フォーム)においては、1人あたり1科目の受講許可を付与します。2科目目以降の履修を希望する場合は、受講許可結果の発表時に、科目ごとの空き状況をお知らせしますので、希望する科目を「学習支援システム」で仮登録を行い、担当教員の指示に従ってください。

以上